

# 新規就農者のご紹介



例年5月下旬には当JA野菜出荷センターにおきまして、ミニトマト生産者、道内外市場関係者らが集まり、それぞれジנגスキャンを囲み、ミニトマトの収穫、出荷の決意を新たにする選果場開きが開催されており、その際に、新たに仲間に加わる新規就農者の方々のご紹介も行っておりましたが、昨今のコロナ禍により開催することが出来ませんでしたので、今回ご紹介させていただきますこととしました。



令和3年度に神森地区で就農しました、日根野さんです。(奥様は不在でした。)  
路地でキャベツを作り始めたこのことで、ミニトマトと併せて収入増加を目指しています。  
また、パートナーさんに沢山稼いで頂きたいとの思いもあるそうです。

令和4年度に田原地区で就農しました、塚本さんご夫婦です。  
パート不足で作業が大変ですが、地域の方々のご協力で営農できており、大変感謝しているとのことでした。  
栽培方法を試行錯誤中で、収量増加を目指しています。



令和4年度に田原地区で就農しました、小久江さんです。  
多くの方々と繋がりが持てるところが雇われ時代と大きく違うところで、すべてが自己責任であるが、作物作りは面白いとのことでした。  
今年度は土壌の改良に力を入れ、小松菜の栽培と併せて収入の増加を目指します。

令和5年度に田原地区で就農しました、須釜さんご夫婦です。  
就農を躊躇うことなく了解してくれた奥様にはすごく助けられているとのことでした。  
1年でも早く借入金を返済して一人前になり、家を建てれるように頑張りたいとのことでした。

